

下関市立大学附属リカレント教育センター
『しものせき地域 DX 人材育成リスクリングプログラム』

2024 年度 受講生募集要項

1. 履修証明プログラム募集概要

秋学期よりスタートする『しものせき地域 DX 人材育成リスクリングプログラム』の募集をします。

プログラム名	受講期間	募集 受講区分	募集 人数
しものせき地域 DX 人材育成リスクリングプログラム	2024年10月5日(土)～ 2025年3月15日(土) 毎週土曜日(11月24日のみ(日)) (1コマ目 9:00～10:30) (2コマ目 10:40～12:10)	履修生 (聴講生)	30名 程度

2. 履修資格 ※1

下関市立大学学則第 18 条の規定に準じて、本学の履修証明プログラムを履修することができる者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (8) その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※1 本プログラムの受講区分には、履修証明プログラムを履修することで履修証明書が交付される「履修生」と、それ以外の「聴講生」(履修証明証は交付されない)があります。

	履修生	聴講生(講義の一部を聴講したい方)
資格	上記、履修資格を満たす者	以下、(1)又は(2)のいずれかに該当する者 (1) 上記、履修資格を満たす者 (2) センターが行う個別の受講資格審査(様式第 3 号の提出による)により認められた 18 歳以上の者
修了要件	規定の履修証明プログラムを全て履修すること(60 時間以上必須)	—
修了証	履修証明書	必要な方のみ「受講証明書」

3. 開講日及びプログラム名及び内容

開講日	プログラム名	内容
10月5日(土)	ローコードツール活用①	ローコードツール活用による業務効率化・業務改善(RPAによる日常業務の作業自動化、アプリ開発、データの可視化、AIを活用したチャットボット制作など)の手法を学びます。地域企業の実態に即したDXコンサルティングノウハウを持つデータキュービック社の外部講師を活用し、受講者が自社に持ち帰り、実務において実践できる力を身につけます。
	ローコードツール活用②	
10月12日(土)	ローコードツール活用③	
	ローコードツール活用④	
10月19日(土)	統計学基礎①	この講義では、統計学基礎を学びます。具体的には、Rによる「統計解析手法」、「データの収集と整形」、「データの要約とグラフによる可視化」、「データの解析」という一連のプロセスに関する手法について学習します。Rを用いてデータ解析の実習により実際にデータを分析する能力を身につけます。
	統計学基礎②	
10月26日(土)	統計学基礎③	
	統計学基礎④	
11月2日(土)	解析演習①	この講義では、人工知能、特に機械学習について、原理と理論、そのpythonプログラム実装を学びます。具体的には、python、教師あり学習、教師なし学習、スパースモデリング、画像認識、生成AIなどを対象とします。特に、教師あり学習では、線形回帰、ロジスティック回帰、サポートベクターマシン、ニューラルネットワークなど、教師なし学習では、次元削減とクラスタリングを学びます。
	解析演習②	
11月9日(土)	解析演習③	
	解析演習④	
11月16日(土)	解析演習⑤	
11月24日(日)	機械学習入門①	この講義では、人工知能、特に機械学習について、原理と理論、そのpythonプログラム実装を学びます。具体的には、python、教師あり学習、教師なし学習、スパースモデリング、画像認識、生成AIなどを対象とします。特に、教師あり学習では、線形回帰、ロジスティック回帰、サポートベクターマシン、ニューラルネットワークなど、教師なし学習では、次元削減とクラスタリングを学びます。
	機械学習入門②	
11月30日(土)	機械学習入門③	
	機械学習入門④	
12月7日(土)	機械学習入門⑤	
	機械学習入門⑥	
12月14日(土)	機械学習入門⑦	
	機械学習入門⑧	
12月21日(土)	機械学習入門⑨	
	多変量解析とRによる実習①	ここまでは、統計学基礎で学習した内容と多変量解析手法を簡単に学びましたが、ここでは、その手法を用いてデータ解析に適用します。主に、Rで分析します。回帰分析を中心に分析します。用いるテキストは『「Rによる実証分析：回帰分析から因子分析へ」星野匡郎、田中久稔、北川梨津・共著、オーム社、ISBN：978-4-274-23002-8』を用います。-
多変量解析とRによる実習②		
1月4日(土)	多変量解析とRによる実習③	
	多変量解析とRによる実習④	
1月11日(土)	多変量解析とRによる実習⑤	
	多変量解析とRによる実習⑥	
2月1日(土)	多変量解析とRによる実習⑦	
	多変量解析とRによる実習⑧	
2月8日(土)	多変量解析とRによる実習⑨	
	PBL①	PBL(課題解決型学習)：これまでに得られた知識

2月15日(土)	PBL②	やスキルを活用し、課題の原因を分析し、解決するための提案を行うことを目指した演習は、データ解析統計・多変量解析では、PBLで分析するデータをその学習の時に集めてもらいます。PBLではそのデータを分析して最終レポートを書いてももらいます。
	PBL③	
2月22日(土)	PBL④	
	PBL⑤	
3月1日(土)	PBL⑥	
	PBL⑦	
3月15日(土)	PBL⑧	
	発表会	

※出席できない場合には、後日録画で聴講することができます。

4. 受講料 (総時間)

受講区分	総時間 / (コマ)	受講料
履修生	60 時間 / 40 コマ	60,000 円
聴講生	—	1 講義 (90 分) あたり 1,500 円

5. 場所

下関市立大学 D 棟 (データサイエンス) (下関市大学町二丁目 1-1)

6. 申込期間

2024 年 8 月 1 日(木)~2024 年 9 月 17 日(火) * 正午必着

7. 申込方法

- ① 本学ホームページから該当の様式をダウンロードし、紙媒体にて提出してください。
- ② 提出の際には、封筒の表に「下関市立大学附属リカレント教育センター受講申込書類 在中」と朱書きし、下記の書類送付先まで簡易書留にて送付してください。

【書類送付先】：下関市立大学附属リカレント教育センター
〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目 1 番 1 号

提出する書類は「受講区分」及び「履修資格」の有無によって異なりますので、次ページの表で確認し
たうえで過不足なくご準備ください。

提出書類	内容	受講区分	
		履修生	聴講生
様式第1号 -ア	「履修生」としての受講申込書です。	○	×
様式第1号 -イ	「聴講生」としての受講申込書です。	×	○
様式第2号	受講希望講義を記入します。申込時に希望した講義しか受講できませんのでご注意ください。	×	○
最終学歴証明書 ※2	【2. 履修資格】を満たすことを証明するための書類として、最終出身学校の卒業もしくは修了を証明する書類を添付してください。	○	×
様式第3号 (カ)	「聴講生」の方で【2. 履修資格】を満たさない場合に受講資格を確認するための審査申請書です。	×	△ 【2.履修資格を満たさない方】

※2 最終学歴証明書に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合、旧姓を確認できる書類を添付してください。

8. 選抜方法

書類選考

9. 手続き

- ① 選考後、順次受講料納付書類を送付します。同封の案内に従って納付書に記載された受講料を期日までに納付してください。
- ② 期日内に受講料の納付が確認された方にのみ受講を許可し、受講案内等を送付します。

10. 注意事項

- いったん受理した書類及び納入された受講料については、受講生の自己都合による返却及び返金はできません。なお、やむを得ない事情により開講できない場合に限り、受講料の返金を行うことがあります。
- 提出書類に虚偽の記載があった場合、受講の資格を失います。なお、書類不備の場合は受付できません。
- 講義等で使用する予定のソフトウェアについて、オンラインでの受講の方はあらかじめインストールをお願いします。

- Anaconda
(<https://www.anaconda.com/download>)
- Oracle VM Virtualbox
(<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>)
- Oracle VM Virtualbox Extension
(<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>)
- Vagrant
(<https://www.vagrantup.com/>)
- R 言語環境
(<https://ftp.yz.yamagata-u.ac.jp/pub/cran/>)
- RStudio (R 言語の環境)
(<https://posit.co/download/rstudio-desktop/>)
- Google Chrome
- Google colab (<https://colab.research.google.com/?hl=ja>)
- Power BI (デスクトップ版)

バージョン：すべてインストール時点での最新版

必要なパソコンのスペック

CPU→コア数が8以上

メモリ→16GB以上

SSD→50GB以上の空き容量

11. その他

- 対面とオンライン同時双方向でのハイブリッド型授業では **Microsoft®**の **Teams** を使用します。
- 公共交通機関をご利用ください。

<お問い合わせ・書類送付先>

下関市立大学附属リカレント教育センター

〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号

TEL 083-250-6162 / FAX 083-250-6163 (月～金：9:00～17:00)

E-mail recurrent@shimonoseki-cu.ac.jp